

名古屋大学 医学系研究科・准教授 公募要領

1	募集件名	准教授の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所属	名古屋大学大学院 医学系研究科 総合保健学専攻 バイオメディカルイメージング情報科学 医用量子科学講座	
4	募集内容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） 《業務内容》 ・医用量子科学の運営に関わる業務 ・医用量子科学領域（特に放射線治療学）の研究 ・保健学共通および専門領域の学部と大学院の教育 ・大学院および学部における研究指導 など 《担当予定科目》 ・大学院 -博士前期課程：医用量子科学特論、医学物理学特論、放射線腫瘍学特論、医用量子科学実習、基礎医学物理学実習、保健医療技術概論、特別研究 等 -博士後期課程：医用量子科学特講、医用量子科学特講演習、特別研究 等 ・学部 -医用情報解析学、医用物理学 I・II・III、放射線計測、実践臨床画像学、放射線技術科学基礎セミナー、放射線計測学実験、放射線治療技術学実習、卒業研究 等  (変更の範囲) ・東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市東区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員] 准教授・1名	
		[着任時期] 2026年7月1日以降のできるだけ早い時期	
5	募集研究分野	大分類	医学
		小分類	放射線科学
6	勤務形態	常勤 契約期間：期間の定めなし 試用期間：あり（採用日から6か月）	
7	応募資格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] 名古屋大学の方針に基づき、医用量子科学領域の大学院及び関連する学部の教育・研究について、指導者としての能力と熱意、そして高い倫理観を有し、以下の各項の条件を満たす者  (1) 放射線技術科学および医用量子科学について、高度の学識および高い倫理性と優れた業績を有し、放射線技術科学そして医用量子科学の研究・教育を国内外にリ	

		<p>ード・発展させ、大学院・学部の教育・研究を意欲的に展開する、指導者としての優れた能力と熱意を有すること。</p> <p>(2)博士の学位を有すること。</p> <p>(3)診療放射線技師免許を有し、診療放射線技師として5年以上の実務経験を有すること。診療放射線技師教育に熱意があること</p> <p>(4)医用量子科学に精通し、診療放射線技師教育に熱意があること。(特に放射線治療学の研究歴を有すること)。</p> <p>(5)放射線治療学における放射線生物学、放射線影響学、AI研究、および臨床放射線治療の経験を有することが望ましい。</p> <p>(6)業績(研究業績、教育業績、社会的貢献を含む)と人物の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用する。</p>
8	待遇	<p>[採用後の待遇(給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等)]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 <a href="https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html">https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html</a></li> <li>・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 <a href="https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html">https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html</a></li> <li>・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。</li> <li>・休日:土・日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日~1月3日)</li> <li>・加入保険:文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険</li> <li>・受動喫煙防止措置:原則としてキャンパス内は喫煙禁止</li> </ul>
9	応募期間	2026年3月23日~2026年4月24日
10	応募・選考結果通知連絡先	<p>[応募方法(提出書類の送付先)]</p> <p>《提出書類》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)履歴書(様式1、保健学科のホームページよりダウンロードしてください。)</li> <li>(2)業績目録(様式2、保健学科のホームページよりダウンロードしてください。)</li> <li>(3)医用量子科学分野での主要な学術論文3編の別刷またはコピー。なお、それぞれの論文について400字程度の日本語要約を付けてください。</li> <li>(4)これまでの研究の概要と教育・研究への抱負(A4用紙 縦置き 横書き 2枚以内)</li> <li>(5)照会可能な方2名の氏名・所属・連絡先(様式は任意)</li> <li>(6)「11.その他」に記載の様式1「類型該当性の自己申告書とフローチャート(別紙)」1部</li> </ol> <p>※上記の書類をPDFにして提出してください。</p> <p>《提出先》</p> <p>名古屋大学医学部・医学系研究科 大幸地区事務統括室 大幸総務係</p> <p>E-mail: shomu1★met.nagoya-u.ac.jp (★を@に変換してください。)</p> <p>*応募は全てPDFにてE mailにて送付してください。メールのタイトルは、「バイオメディカルイメージング情報科学 准教授応募」としてください。E mailでの提出はファイルが約10MBを超えると受信できない可能性があります。その場合は分割して提出してください。</p> <p>《応募締切》</p> <p>2026年4月24日 17時必着</p>

		<p>《問合せ先》</p> <p>名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻  バイオメディカルイメージング情報科学 西井龍一  〒461-8673 名古屋市東区大幸南一丁目1番20号  TEL: 052-719-3154  E-mail: nishii.ryuichi.g1★f.mail.nagoya-u.ac.jp (★を@に変換してください。)</p> <p>《ホームページ》</p> <p>名古屋大学大学院医学系研究科・医学部保健学科のトップページ  (<a href="http://www.met.nagoya-u.ac.jp/">http://www.met.nagoya-u.ac.jp/</a>)の「教員公募」欄から入ってください。</p>
		<p>[選考内容（選考方法、採否の決定）]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書類選考の上、面接を実施します。</li> <li>・面接実施者については、電子メールで連絡をします。</li> <li>・応募者への最終結果の連絡は、採用者決定後に電子メールで行います。</li> </ul>
11	そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋大学は、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。</li> <li>・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。</li> <li>・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。</li> <li>・面接に要する交通費は自己負担となります。</li> <li>・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで、様式1「類型該当性の自己申告書とフローチャート（別紙）」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。  <a href="https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/cbZ4fL8jCwdAY4e">https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/cbZ4fL8jCwdAY4e</a>  なお、採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります。</li> <li>・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。  ジェンダーダイバーシティセンター Web サイト：  <a href="https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/">https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/</a>  ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&amp;ビロッキング（Diversity, Equity, Inclusion &amp; Belonging: DEIB）推進宣言：  <a href="https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html">https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html</a></li> <li>・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。</li> </ul>